

団体名:フェーズフリーな防災企画チーム

秋祭りでの防災啓発活動

■活動の内容

「フェーズフリーな防災企画チーム」は、身の回りにあるものを日常はもちろん非常時にも役立てるとする考えのもと、日常のまちづくり活動に非常時の共助を織り込み「平時(日常時)」と「非常時」の境目をなくした防災企画を実践しています。

今回は鳴海地区で3年ぶりに開催された秋祭りにあわせて行ったLPガスによるチョコレートフォンデュの炊き出し実地訓練と、土のう袋の花壇・防災かまどベンチなど防災用品の展示を視察しました。

- 日時 令和5年10月14日(土)11時~12時
- 場所 作川町自治会公民館(緑区・鳴海地区)
- 参加人数 多数



チョコレートフォンデュ炊き出し実施訓練



■活動の様子

11時頃会場に伺うと、既に会場の公民館1階スペースに地域の子どもや保護者のみなさんが集まっていました。チョコフォンデュが置かれた机に集まるはっぴを着た子どもたち。3年ぶりのお祭りということもあり活気にあふれています。

会場スペース中央に展示されたお神輿の横には、平時は椅子や収納として利用でき、災害時は炊き出し用のかまどになる防災用品などが並んでいます。

会場の真横を流れる扇川は過去に何度か氾濫したことがあり、それゆえ地域の方には防災意識が根付いているとのこと。

こういった活動を継続することで、さらにその意識が高まり「フェーズフリーな防災」という考え方が広がっていくことを期待しています。

炊き出し用かまど



土のう袋の花壇

